

第5学年社会科学学習指導案

日 時 平成26年11月7日（金）公開授業Ⅰ

対 象 5年3組 男18名 女15名 計33名

指導者 長 澤 至

1 単元名 くらしを支える情報「情報のなかに生きる」

2 単元の目標

第5学年目標

（2）我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。

我が国の情報産業や情報化した社会の様子を理解するとともに、情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや、情報の有効な活用が大切であることを考えることができるようにする。

3 単元の評価規準

観点	B：おおむね満足できる
社会的事象への関心・意欲・態度	我が国の情報産業や情報化した社会の様子に関心をもち、それらを意欲的に調べることを通して、国民生活とのかかわりについて関心を深めようとしている。
社会的な思考・判断・表現	我が国の情報産業や情報化した社会の様子から、学習問題を見付けて追究し、国民生活に大きな影響を与えていることについて考え、適切に表現している。
観察・資料活用能力	我が国の情報産業や情報化した社会の様子を具体的に観察・調査したり、各種資料を活用したりして必要な情報を集め、それらを読み取っている。
社会的事象についての知識・理解	我が国の情報産業や情報化した社会の様子について知るとともに、我が国の情報産業は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや、情報の有効な活用が大切であることを理解している。

4 単元について

（1）児童について

児童は、前単元までの学習において、調べて分かった事実をもとに、仕事の内容や作業の流れについてとらえることができるようになってきている。また、一つの資料から自分の意見を考え、文章に表すことを、おおかたの児童ができるようになってきている。

そこで本単元では、我が国の情報産業や情報化した社会の様子を学習することを通して、複数の資料に関連付けて考えを導き出すことや、自分の考えを友達の考えと比較し、共通点や相違点を明らかにしながら考えることができる力を育てていきたい。

併せて、高度情報化社会を生きる児童が、あふれる情報に翻弄されず、自分にとって必要な情報を収集・取捨選択し、正しい判断や新しい考えを生む手段として情報を活用できる能力を身に付けさせていきたい。

（2）教材について

本教材では、情報ネットワークが公共サービスに活用されている例として、緊急地震速報を導入に取り上げる。そこから、私たちが知りたい情報は様々な情報手段によって速く正確に手に入れられることや、私たちは生活の中で様々な情報に支えられていることを理解させると共に、様々な情報が私たちの生活と深く結びついていることを考えさせていきたい。

また、情報ネットワークを有効に活用して公共サービスの向上に努めている教育、福祉、医療、

防災などの事例について、選択して取り上げ、具体的な運用や効果を学んでいく。

さらに、私たちも、自らが情報の発信者であり受信者であるという点を踏まえ、情報にかかわる主体として留意すべきことを考えさせていく。

このように、情報化した社会で生活する私たちにとって、情報産業の様子や国民生活とのかかわりを理解し、情報ネットワークの働きが国民生活に与える影響について考えることは、価値があり、意義深いものであると考える。

(3) 指導について

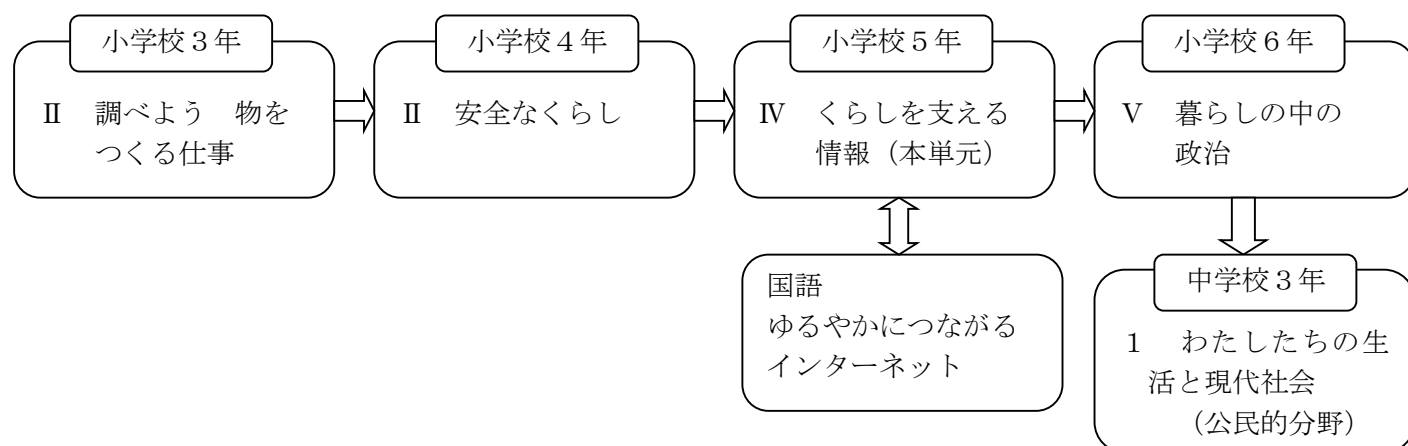
本単元の指導にあたっては、児童が情報産業に対する興味・関心を高めながら主体的に学習に取り組めるようにするために、単元の導入では、日常生活で情報を得る機会の多いニュースや気象情報に着目させ、調査活動や話し合い活動を行う。そこから、自分たちの生活と情報産業とのかかわりを理解をさせていくと共に、情報がどのように提供されているのかについての問題意識をもたせていきたい。

課題解決に向けては、「見通し」をもって、「どのような方法で調べるのか」、「何について調べるのか」ということを明らかにして情報収集することができるようにし、情報を分析する力を付けるようにする。

そして、一人一人の考えを交流することを通して、多様な考えを比較検討する情報解釈の活動を位置付けることにより、社会的事象に対する自分の考えを深めていくことができるようにしたい。

また、学習のまとめでは、社会的事象の一般化とそれに対する自分の考えをまとめるようにし、それを表現する活動を通して、多面的・多角的なものの見方や考え方を育てることにつなげていきたい。

5 単元の系統と他教科との関連



6 単元の指導計画 (11時間扱い)

- | | |
|------------------|---------------|
| (1) オリエンテーション | 1時間 |
| (2) 情報のなかに生きる | 3時間 (本時2 / 3) |
| (3) 情報ネットワークを生かす | 2時間 |
| (4) 情報を上手に使いこなす | 5時間 |

7 本時について

(1) 目標

テレビのニュースが伝えられるまでの様子について調べ、情報を伝える放送局の働きや携わる人々の工夫や努力を知り、情報と自分たちの生活とのかかわりについて考えることができる。

<社会的な思考・判断・表現>

(2) 「自分の考えをもつ^自」「互いの考えを交流する^交」「互いの考えのよさに気づく^気」場面

本時の「自分の考えをもつ」場面は、テレビのニュースが伝えられるまでに、どんな仕事があるか予想する場面と、課題解決のために資料をもとに調べる場面とする。また、「互いの考えを交流する」場面は、ニュースが伝えられるまでのそれぞれの仕事で気を付けていることは何かを考え、ペアで話し合い、共通点と相違点を確かめる場面とする。さらに、「互いのよさに気づく」場面は、本時の学習で分かったことを、自分の言葉でまとめ、それを発表する場面とする。

資料をもとにした追究の場面では、資料の文をそのまま書き写すのではなく、要点をまとめたり、整理したりしながらノートに書かせたい。また、自分の考えを意見交流する中で、互いの考えの共通点や相違点、よさに気付かせたい。

(3) 展開

段階	学習活動	場面	○指導上の留意点 ●評価の観点（方法）
導入 5分	1 ニュースを見て、ニュース番組がつくられ、伝えられる様子を想像する。 2 学習課題を設定する。 <div>ニュースが伝えられるまでに、どんな仕事があるだろう。</div>		○身近な話題を取り上げたニュースを提示することで、ニュース番組に興味をもたせる。 ○ニュース番組がどのようにつくられ、伝えられているのか関心をもたせることで、課題設定へとつなげていく。
展開 30分	3 学習課題について予想を立てる。 4 課題解決のために調べる方法を話し合う。 5 テレビ局の写真をもとに、テレビのニュースは、どのようにして伝えられているのか調べる。 6 ニュースが伝えられるまでの仕事の過程を整理し、それぞれの仕事で気を付けていることは何かを考え、交流する。	自 自 交	○仕事の内容とともに、ニュースが伝えられるまでの流れも予想する。 ○どのような資料があれば調べられるかを話し合うことにより、調査活動への意欲をもてるようにする。 ○図から、ニュースが伝えられるまで流れを理解できるようにする。 ○写真から、ニュース番組が伝えられるまでに、多くの人が仕事にかかわっていることを理解できるようにする。 ○考えた事をペアで交流し、どの児童にも発言する機会を保障する。 ○テレビ局の人の話から、それぞれの仕事で気を付けていることの共通点をとらえられるようにする。 ○それぞれの仕事で気を付けていることの理由を話し合うことで、情報が人々の生活に深く関わっていることに気付かせる。 ○同様に、新聞社の仕事の様子にもふれ、テレビ局のニュース作りと、共通している部分をとらえられるようにする。

<p>終 末 10 分</p>	<p>7 本時の学習をふり返り，自分の考えをまとめる。</p> <div data-bbox="240 297 780 508"> <p>(例) ニュースが伝えられるまでには，情報を集める・選ぶ・加工する・伝えるなどの仕事がある。それぞれの仕事では，情報を速く・正確に・わかりやすく伝えることを大事にしている。</p> </div>	<p>気</p>	<p>○調べて分かったことをもとに，自分の言葉でまとめられるようにする。</p> <p>●テレビのニュースが伝えられるまでの様子と，情報は速く・正確に・わかりやすく伝えることが重要であることを関連付けながら，本時のまとめを記述している。 (ノート・発表)</p>
----------------------------------	--	----------	---

(4) 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ニュースが伝えられるまでに，どんな仕事があるだろう。</p> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-right: 10px;">予想</div> <div style="display: flex; gap: 20px;"> ・・・ ・・・ </div> </div> <div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr 1fr; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; border-radius: 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; border-radius: 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; border-radius: 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; border-radius: 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; border-radius: 10px;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; border-radius: 10px;"></div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px 5px;">ニュースが伝えられるまでの図・写真</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px 5px;">テレビ局の人の話</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px 5px;">新聞社の人の話</div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(例) ニュースが伝えられるまでには，情報を集める・選ぶ・加工する・伝えるなどの仕事がある。それぞれの仕事では，情報を速く・正確に・わかりやすく伝えることを大事にしている。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 100px; border-radius: 10px; position: relative;"> <div style="position: absolute; bottom: -10px; left: 10px; width: 50%; height: 10px;"></div> </div> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 100px; border-radius: 10px; position: relative;"> <div style="position: absolute; bottom: -10px; left: 10px; width: 50%; height: 10px;"></div> </div> </div>
--	---